

北海道知事 様

報告者

住 所 札幌市白石区本通21丁目南1番10号

氏 名 イオン北海道株式会社

代表取締役社長 青柳 英樹

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和4年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン札幌麻生店
所在地	札幌市北区北39条西4丁目1-5

2 地域貢献活動の実施期間

令和4年3月1日 ～ 令和5年2月28日

3 地域貢献活動の実施の状況

項目	活動内容	実施時期	実績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	札幌商工会議所、麻生南町内会への加入継続	加入済	入会を継続します。
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	・札幌市主催のまちづくり推進会議等への参加、ご当地WAONを通じた寄付等で協力します。 ・黄色いレシートキャンペーンの実施。	随時 毎月11日	・ご当地WAONの寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。 また、麻生商店街振興組合企画の「お買い物クーポン事業」へも参画いたしました。 ・お客様から応援する団体様に投函していただいた、レシートの合計金額の1%を寄付する活動を実施しました。

石狩振興局産業振興部商工労働観光課

- 5.5.10 收受

第 号

地域イベントや行事などへの参画、協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭りへの参加 ・清掃や美化活動に参加・ポスター掲示の協力等、要請があれば可能な範囲で協力します。 	<p>随時</p> <p>随時</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏まつりはコロナ禍により中止となりましたが再開時に協力することを相互で確認。 ・ポスター掲示の協力を実施しました。
コミュニティスペースの提供	要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	公共団体の広報活動、赤い羽根共同募金の募金箱の設置等に協力しました。
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	地元のお菓子や地場野菜、ご当地北海道コーナー等で北海道の商品の品揃えを実施しました。
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組めます。	通年	店頭で資源ごみの回収BOX（ペット・牛乳パック・トレイ・アルミ）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組めました。
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	チアーズクラブ活動実施。 「食」をテーマに「環境」・「社会」・「地域」に紐づいた活動を実施。メンバーの子供たちとコーディネーターの若手社員で「くるるの杜」や「えこりん村」で学びました
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	随時	パート募集告知の強化として専用ボードを設置し雇用促進に努めました。
ゆとりある勤労生活の確保（週休2日制、年末年始休暇等）	年次有給休暇、長期休日（日給月給社員のみ）、育児休職の取得を促進します。	通年	有給休暇取得率（繰越含まず）は日給月給社員62.9%、時間給社員54.7%、年末年始は交代での休日取得に努めました。
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。
地域の防犯活動等への参画、協働	凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、ポスター掲示等の協力を実施します。	随時	コロナ禍につき、自店にて凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施しました。

地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	8月	防火協会主催・指導の消防強化訓練を実施しました。
災害時の物資の提供	札幌市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	本年は実施なし。
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	本年は実施なし
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	3月・4月 2月	ウクライナ子ども救援募金実施。 トルコ南東部地震緊急支援募金実施。
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定、さっぽろまちづくりパートナー協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	4～5月	コロナ禍により、今年度の活動を自粛致しました。再開の折には従来通り積極的に活動してまいります。
環境美化対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・植樹活動へ参加 ・拡大清掃の実施 	毎月11日 5月・6月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員が毎月11日、店舗周辺の清掃活動を実施。 ・「南富良野町植樹」、「植樹30万本プロジェクト 苗木無料配布」に参加。 ・豊平川河川敷の清掃を実施
4. その他			
I S O 14001の導入など環境全般への配慮	当社はI S O 14001を取得しており、環境に配慮した店舗運営を実践します。	随時	環境に配慮した店舗運営について従業員への教育を実施し、目標を設定して実現に取り組めます。
エネルギー対策の実施	脱炭素の推進、プラスチック削減、食品廃棄物削減について継続して取り組みを進めます。	通年	店舗建設にあたり省エネ機器やLED導入促進、PPAモデルでの太陽光パネルの設定を検討するとともに、買物袋持参運動の実施、エコトレーへの切替、食品廃棄の発生抑制や減量化などに取り組めます。

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・IR部 部長 玉生 澄絵
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン札幌麻生店
職・氏名	店長 濱野 美洋
電話番号	011-804-4618
電子メールアドレス	hamano-mih@aeonpeople.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあつては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。